



年 組 名前

# 道新でワークシート

## 大手コンビニ 聴覚障害者にシート提示



「指さしシート」を貼り付けた  
ローソンのレジ=9日、東京都  
品川区

### 「指さし」で買い物支援

大手コンビニの間で、聴覚や発話に障害のある人が店員とコミュニケーションしやすいうように、お互いに指さしで意思表示ができるシートをレジに設置する動きが広がっている。シートはカウンターに貼り付けられ、買い物客はレジ袋やスプーンが必要かなどを、シートを指さして伝える仕組みだ。

ローソンは8月から、全国の約1万4千店に「指さしシート」を設置している。イラスト付きで「レジ袋購入します。」「レジ袋いりません。」などと表記。箸やフォーク、電子レンジでの加熱を希望する場合も、指さしで伝えられる。

とが多い。だが、新型コロナウイルス禍でマスク着用が常態化。店員の口元が見えず、コミュニケーションが取りづらくなると、障害者の立場から同社の社員がシートの使用を提案した。

ファミリーマートは11月下旬から東京、神奈川、愛知など14都府県の約20店で順次、同様の取り組みを開始。シートに加え、店員が手に持って示す「コミュニケーションボード」も導入した。ボードには数字や「はい・いいえ」「〇・×」の選択肢があり、将来的に全国へ拡大する方針だ。

セブンイレブン・ジャパンは、シートの試験導入で効果などを検証中。個別に導入済みの店舗もあるという。

2022年12月18（日）朝刊 全道版 5ページ（記事は再編集しています）

①「指さしシート」とはどのようなものですか、記事を参考に書きなさい。

②新型コロナウイルスの流行により、聴覚に障がいのある人はどのような点が不便になっていますか。記事を参考に書きなさい。